

くたに 久谷地区

人口:9,592人(高齢化率37.6%)
世帯数:4,874世帯

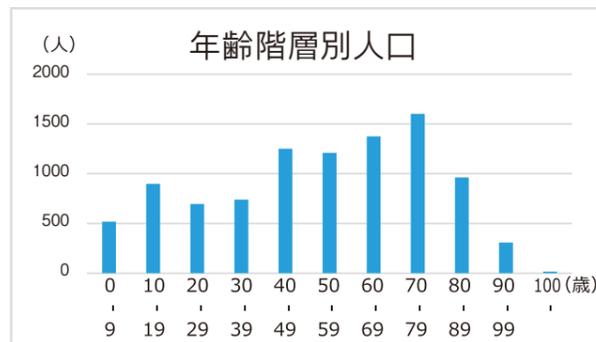


【地区の特色】

久谷地区は、松山市の南部に位置し、緑豊かな田園地帯である。文化財などの史跡伝説の町でもあり、また、昭和38年に決議された文教宣言に基づき、生涯教育の推進をモットーとしている。伝統文化の継承や仲間づくり、青少年の健全育成を図り、また、近隣愛を高めながらふるさとの再発見活動を展開している。



重信川からのぞむ久谷



【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> ・近所の人協力してくれる ・おせっかいの文化がある ・昔からの集落なので隣近所3代に渡って顔見知り ・元気な高齢者が多い ・町内会のシステムが確立している ・自主防災の意識が強い ・地区の若い衆が今後は憂いて活動をしている
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> ・家と家が遠い ・公共交通機関がなく生活に不便 ・市街化調整区域で新しい住宅が建設できない ・空き家が多い ・高齢者を雇う事業所がない ・80歳代以降の年金額が少ない(農業従事のため) ・少子高齢化が進んでいる ・過疎と高齢化に伴い労働力が低下し、行事等の共同作業が困難になりつつある
福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、独居高齢者が多い ・空き家が多い ・子どもが減っていて伝統文化の継承が難しい ・高齢化により、地区の行事での共同作業が困難になりつつある ・買い物、通院の交通が不便

久谷地区社会福祉協議会 ふれあい、助け合い、おもてなしの里「くたに」

構成団体	地区民協・総代会・公民館・高齢クラブ連合会・女性連絡協議会 青少年健全育成連絡協議会・協力会・PTA・中学校・小学校・交通安全協会 福祉施設・支所
------	---

主な取り組み	活動内容
福祉だよりの発行	年2回7,000部を作成し、地域福祉に関する情報を発信するため全戸配布しています。
年賀施設訪問(1月)	毎年約50箱のミカンを久谷地区にある高齢・障がい者施設へお年賀として贈呈しています。
福祉学習講座の開催	地域の暮らしに関するタイムリーな話題について、専門分野の方を講師にお迎えして開催しています。

交流会の開催

子どもや保護者、ボランティア等が世代を越えた交流会を行っています。レクリエーションや仲間づくり、情報交換や勉強会などを通して、子どもの成長を見守り互いの成長を目指しています。



<地区社協が目指すもの>

少子高齢化が進み、現在、高齢化率は37%を超えています。今後高齢者のみの世帯が増えてくる事が懸念されるこの地域では「ふれあい、助け合い、おもてなしの里「くたに」」を基本理念とし、地域で誰もがいつまでも安心して心豊かに暮らせる街づくりを目指して、今まで以上に地域内交流を盛んにし、伝統文化等の継承と仲間づくり、青少年健全育成と三世代の交流を深め、近隣愛と地域愛のある活動を進めていきます。

地区の状況	■地区民協 民生委員 主任児童委員	18名 2名	■町内会・自治会・区長会等	14団体
	■まち協の設立	平成28年度	■高齢クラブ	8クラブ
			■子ども会	0団体
			■自主防災組織	29組織

お接待の文化が浸透し助け合いの精神や共同体としての住民相互の絆が強い地区です。地域内には福祉施設が多く「年賀施設訪問」など定期的な交流を地域住民らと図っています。このお接待の精神を背景とした住民間の「つながりの強さ」はまさに地区の財産だと言えるでしょう。今後は、交流会などを通じた活動の展開により、次世代の担い手育成など世代間のプラスの連鎖が期待できる地域です。

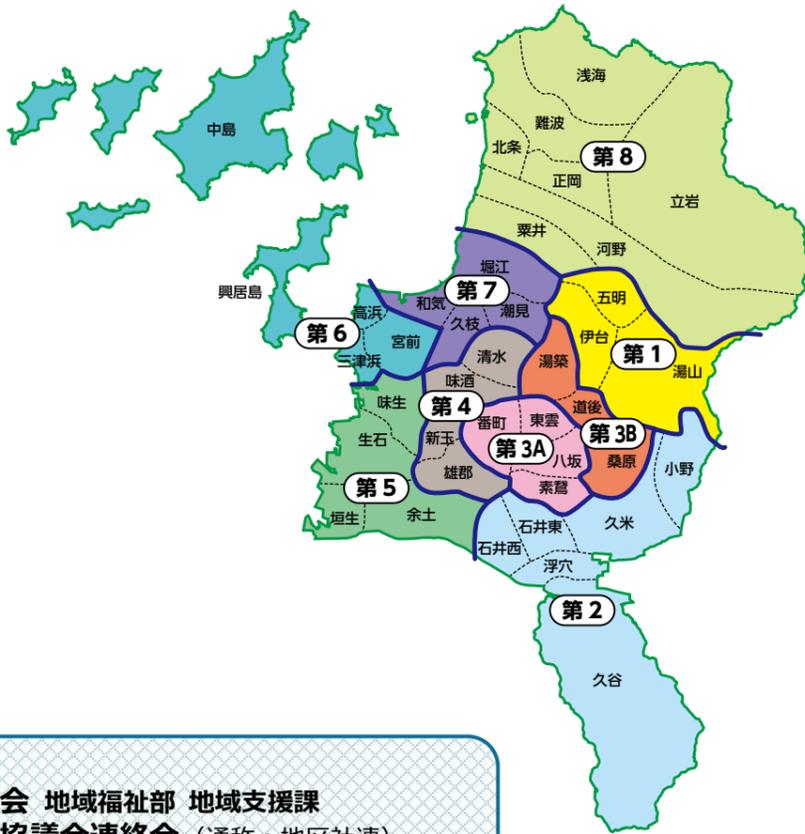


地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

『地域カルテ』とは

日常生活での不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域が今どのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録（カルテ）を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区	第6	宮前地区	第8	浅海地区
	伊台地区		三津浜地区		立岩地区
	湯山地区		高浜地区		難波地区
第2	久米地区	第7	興居島地区	第8	正岡地区
	浮穴地区		中島地区		北条地区
	小野地区		潮見地区		河野地区
	石井東地区		久枝地区		粟井地区
	石井西地区		和気地区		
久谷地区	堀江地区				
第3 A	番町地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	八坂地区		新玉地区		新玉地区
	東雲地区		清水地区		清水地区
素鷲地区	味酒地区	味酒地区			
第3 B	道後地区	第4	道後地区	第5	道後地区
	湯築地区		桑原地区		桑原地区
桑原地区					
第4	雄郡地区	第5	雄郡地区	第6	雄郡地区
	新玉地区		新玉地区		新玉地区
	清水地区		清水地区		清水地区
味酒地区					
第5	余土地地区	第6	余土地地区	第7	余土地地区
	垣生地区		垣生地区		垣生地区
	生石地区		生石地区		生石地区
味生地区					



発行日 令和6年4月
発行 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課
 松山市地区社会福祉協議会連絡会（通称：地区社連）
 〒790-0808 松山市若草町8番地2
 TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408
 Webアドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/>
作成 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます！

<『地域カルテ』の見方>

The sample pages show the layout of the 'Regional Card' for the Gommei District. It includes:

- ① 地区の概要** (District Overview): Basic information like population (4,266), aging rate (48.8%), and household count (225). It also features a bar chart of the age distribution.
- ② 地域住民からみた地域の状況** (Regional Situation from Residents' Perspective): A section for residents to describe their local environment and issues.
- ③ 地区社協の概要と取り組み** (District Welfare Association Overview and Activities): Details about the local welfare association's structure and programs.
- ④ 地区内関係団体データ** (Data on Related Organizations in the District): A table listing local organizations and their current status.
- ⑤ 地域福祉推進のポイント** (Key Points for Regional Welfare Promotion): A section for promoting welfare, featuring a quote from a professor at Saint Catherine's University.

①地区の概要

- ・人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の令和5年4月1日現在のデータを記載しています。
- ・地区の特色は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。

②地域住民からみた地域の状況

- ・研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。

③地区社協の概要と取り組み

- ・令和5年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。

④地区内関係団体データ

■地区民協	令和5年4月1日現在の定数
■まち協の設立	令和5年9月1日現在の設置状況
■町内会等	令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日）
■高齢クラブ	松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在）
■子ども会	令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在）
■自主防災組織	自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在）

⑤地域福祉推進のポイント

- ・聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
- 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏